

3班 ジャンヌ・ダルク

♯ジャンヌ・ダルクは神の啓示を受けたとしてフランス軍に従軍し、イングランドとの百年戦争で重要な戦いに参戦し勝利を収めました。
しかし、不服従と異端の疑いをかけられ、19歳で火刑に処せられその生涯を終えました。

ジャンヌ・ダルクが身に着けていた鎧や当時の宮廷衣装を元に現代風なデザイン要素を加え制作しました。

ジャケットの丈を短くし、スタイルがよく見えるようにしました。袖は半袖にして、中のインナーの袖が見えるデザインにしました。ツイル生地で鎧のかっちりとしたイメージにしました。

③-1



◆担当アイテム：ジャケット

◆使用素材：綿ツイル 生機

◇制作について

ジャンヌ・ダルクは、フランスの国民的英雄であり聖女として知られている人物です。彼女は、フランス軍を支持し、オルレアンの包囲を開放しました。

デザインは鎧からインスピレーションし、そこから現代風に展開をしていきました。ジャケットの丈を短くし、スタイルがよく見えるようにしました。袖は半そでにして、中のインナーの袖が見えるデザインにしました。ツイル生地で鎧のかっちりとしたイメージにしました。ジャケットの胸元にペイントをし、現代風にしました。

③-2



◆担当アイテム：スカート

◆使用素材：綿ツイル 白生地

◇制作について

映画の中でジャンヌ・ダルクが火であぶられる場面があり、足が長く見えたため、そのスタイルに似合うスカートを調べ、ツイルスカートを作ることにしました。綿ツイルを使ったのは戦争のときにも使えそうで、柔らかさを出し彼女の性格や若いところを表現したいと思ったからです。

カラーは今年のトレンドカラーと映画の中で着ていた色ということで青色に決めました。上のジャケットとはセットアップなので色味を合わせあう感じにしました。

③-3



◆担当アイテム：トップス

◆使用素材：ウール フライス、ポリエステル オーガンジー

◇制作について

デザインは、今の流行も出すために普通のトップスではなく前身頃と後ろ身頃にギャザーを入れました。それだけではシンプルなので後ろに大きいリボンをつけ足すことでトレンド感を出しました。そして強い印象も出したかったので袖ありのトップスではなくて袖なしのトップスにしました。

前から見てもリボンがわかるようにしたかったので大きめに設定し、布を2枚重ねることでボリュームをだしました。

③-4



◆担当アイテム：トップス

◆使用素材：綿サテン、ポリエステル オーガンジー

◇制作について

ジャケットが袖のないベストのため袖に力を入れました。袖を大きく見せるためにオーガンジーを重ねました。そして、ジャンヌ・ダルクは騎士であるため、中世ヨーロッパの時代をトップスから感じてほしいと思い、袖をパフスリーブにしました。

来季のトレンドは水色で、ジャンヌ・ダルクは性格や気が強く頑固で使命感を強く持っていて、映画を見た際に戦うシーンが多かったため、水色ではなく暗い印象にするため青色にしました。

③-5



◆担当アイテム：ベール、アームウォーマー、ルーズソックス

◆使用素材：ウール フライス、ポリエステル オーガンジー

◇制作について

ジャンヌは、甲冑姿のイメージがあるので、その姿に近づけられるようそれぞれ二体に合わせた、アイテムを制作しました。一体目のスカートの子らしい衣装には、ベールと、ルーズソックスを制作しました。二体目のパンツのかっこいい系の衣装では、アームウォーマーを制作し、腕の露出を控えめにすることを意識しました。色は、2024 - 2025 年秋冬トレンドカラーであるパウダーブルーを参考にしました。ジャンヌは、かっこよく強いイメージがあるので、パステルではなく、落ち着いた、強い感じを色に表現しました。

③-6



◆担当アイテム：パンツ

◆使用素材：綿ツイル 白生地

◇制作について

ジャンヌ・ダルクは女性でありながらも、フランス軍の先頭に立ち百年戦争での戦いで勝利を収めるほど強い戦士である姿からパンツスタイルにしました。現代風にフレアパンツにしたり、サイドにラインを入れたりしました。また、ウエストを高めにし、足長効果やジャンヌ・ダルクのカッコよさを表現しました。

色は、今年のトレンドカラーであるオリーブグリーンっぽくすることで戦う女性のカッコよさを表現しました。サイドのラインの部分は、参考にしたオリーブグリーンに合い、強さを表現するために黒混ぜた色にしました。